

プログラム名	知っておきたい！人生のピンチに役立つ「社会保障制度」		
団体名	NPO 法人 Social Change Agency		区分 講
対象者	☒ 中 ☒ 高 ☐ 大	対象分野	☒ 学校 ☒ 学外 ☒ 研修
授業内外での実施可能です。先生方のご参加も歓迎いたします。			

プログラムのねらい

- 日常生活で直面する可能性のあるピンチを通してゲーム形式で利用できる社会保障制度について学ぶ。
- 架空のキャラクターを通して、他者への共感スキルを育む。

プログラムの内容

必要コマ数 2コマ

架空のキャラクター 12 人に起きるピンチを通して社会保障制度を学ぶゲームです。



キャラクターカード	12 枚	キャラクターの情報が書かれています。1 グループ 1 枚使用します。
ピンチカード	18 枚	キャラクターに起きるピンチが書かれています。
アイテムカード	54 枚	キャラクターのピンチをサポートする社会保障制度や相談窓口が書かれています。
プレイシート (布)	1 枚	カードを置いたり、ふせんを貼るシートです。
説明書	1 冊	本書

* 本ゲームでは、ふせんと筆記用具を使います。
セット内容には含まれていませんので、ご用意ください。

① キャラクター決定

キャラクターカードを 1 枚引き、プレイシート左上に置く。
チームみんなでキャラクターの情報を読む。

5 等分の切り札を探そう！
ピンチカードを置く

5 分

② ピンチ決定

ピンチカードを 1 枚引き (最大 3 回まで引き直し可)、プレイシート右上に置く。

5 等分の切り札を探そう！
ピンチカードを置く

5 分

③ 困りごと書き出し

ピンチによってキャラクターに起きる「困りごと・悩みごと」を想像し、ふせん 1 枚につき 1 つずつ書き出す (1 人 1 枚でも可、まずは 1 人で書く)

10 分

④ ふせん整理

グループで話をしながらプレイシートにふせんを貼り、似た内容は近くにまとめる。

10 分

⑤ アイテムカード確認

アイテムカードを全て見て、どんなものがあるか内容をチーム全員で確認する。

5 分

令和 5・6 年度実績	☐ 小学校 ☒ 中学校 ☒ 高校 ☐ 特別支援学校 ☐ その他 () 令和 5 年度実績 (都内) 校 (回) 令和 6 年度実績 (都内) 5 校 (回)
	☒ 教科 (公共、家庭科) ☐ 道徳 ☒ 総合的な学習の時間 ☐ 特別活動 (クラブ活動、生徒会活動等) ☒ 教育課程外 (放課後子供教室、夏休み等の長期休業期間等) ☐ 教員対象研修 ☒ PTA 等保護者対象研修 ☒ 学童クラブ・児童館等のイベント ☐ その他 ()

支援活動の概要紹介

全国の中学や高校で社会保障ゲームの出前授業を行っております。この 1 年間で 40 回ほどの実施を行いました。代表理事は「15 歳からの社会保障 (日本評論社)」という中高生向けの書籍を執筆したり、厚生労働省の社会保障の推進に関する検討会の委員を歴任するなど、社会保障教育に関しての実績がございます。

対応可能な時期	日程が合えば随時可能	必要経費	要相談 (実費等) 2025 年度は 1 クラス (最大 40 名) の実施は無償です。
その他 会場・定員・必要備品 などについて	プロジェクターとスクリーン、マイクのご用意をお願いいたします。PC は持参いたします。		
連絡先	部署名・担当者	事務局 横山 / 堀	
	プログラム紹介 WEB	https://social-change-agency.com/social-security-game	
	電話	090-2230-9332	
	e-mail	info@social-change-agency.com	